起	案	用	紙	処理	期限	平 成	年	月	H
決裁区分	甲	乙丙	丁	保存	期間	永久 1	0年(	5年)	1 年
市長	副市	<b></b> 長	教育長	起	案	平成2	25年	8月	9日
21			(F)	決	裁	平成.	25年	8月	9 日
				施	行	平成	25年	8月	9 1
Ni		4.27	N. S.	文書	番号	武市	教文生	.第	号
如 +	理		<b></b>				起案者氏名		
部方多	事	見	係 長 場	係員	係員(定)		福	10 )	なさだ
合 議 部	部 長	合議課	課 長	課長	代 理	・係長		係員	
	57								
(件名) 2013年度グッドデザイン賞への応募について									

このことについて、「2013年度グッドデザイン賞開催要綱」及び「2013年度グッドデザイン応募要領」に基づき、別添のとおり応募申込書を提出してよろしいでしょうか。

記

応募対象: 武雄市図書館·歷史資料館

応募カテゴリー: A3-2. 生活のためのサービス・システム

応募者:武雄市、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

詳細:別紙

(意見)

送付先

〒107-6205 東京都港区赤坂9-7-1ミッドタウン・タワー 5階 公益財団法人日本デザイン振興会 グッドデザイン賞事務局 tel, 03-6743-3777 fax, 03-6743-3775

%社印を押印(または応募にあたって決裁権のある方の印鑑を押印)の上、原本をグッドデザイン賞事務局までご送付ください。

※応募者が複数の場合、全ての応募者の押印が必要です。その場合、押印が複数の申込書に分かれていてもかまいません。

2013年8月9日

公益財団法人日本デザイン振興会 殿

# 2013年度グッドデザイン賞への応募申込書

「2013年度グッドデザイン賞開催要綱」「2013年度グッドデザイン賞応募要領」「2013年度グッドデザイン賞審査要領」に記載されたすべての事項に同意の上、下記を応募します。

応襲者

武雄市

応募対象

武雄帝図書館、歴史資料館

#### 連絡先

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 (ID: Yuta.Takahashi@ccc.co.jp)

図書館カンパニー 担当広報 高橋祐太

電話: 090-9689-6021 ファクス: 0954-20-0301 メールアドレス: Yuta, Takahashi@ccc.co.jp

#### 応募対象別確認・印刷ページ

このページをプリントアウトし、御社内での確認や保存等にご利用くだ さい。(このページは事務局へ送付する必要はありません)

#### 基本情報

## 応募対象

受賞番号

13G141163

審查番号

135114

応募カテゴリー

A3-2. 生活のためのサービス・システム

応募対象が含むデザインの領域

ど物事の組み立てや計画のデザイン 2. -

(選択した順)

3. -

応募者

武雄市

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

1. 仕組み:システム・サービス・モデル・プラットフォームな

一般名称

- 和文表記

図書館

- 英文表記

Library

固有名称

- 和文表記

武雄市図書館・歴史資料館

- 英文表記

Takeo city library & historical archive

事業主体名

- 和文表記

武雄市、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

- 英文表記

Takeo city, Culture Convenience Club Co., Ltd.

## デザイナー情報

#### プロデューサー

- 和文表記

武雄市 / カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

- 英文表記

Takeo city / Culture Convenience Club Co.,Ltd.

デザインディレクター

- 和文表記

武雄市教育委員会 / カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 図書館カンパニー

- 英文表記

Takeo City Board of Education/Culture Convenience

Club Co., Ltd. Library Company.

デザイナー

- 和文表記

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 図書館カンパニ

- 英文表記

Culture Convenience Club Co., Ltd. Library Company.

#### 仕様など

武雄市図書館·歷史資料館 · 敷地面積 10,160㎡ (3,070 坪) · 建物総延床面積 3,713㎡ (1,123坪) · 図書館部分

面積 1,571㎡ (475坪) ※改装前対比1.4倍 · 館內座席数

279席 · 図書館蔵書数 20万冊以上 · 販売書籍数

約4万冊(雑誌600タイトル)・検索機台数

30台(うち据付17台) ・自動貸出機 6台

発売または利用開始日

寸法・重量・面積

利用開始 2013年4月1日

販売対象地域または設置場所

日本国内向け 設置場所: 佐賀県武雄市武雄町大字武雄5304番地1

販売価格または総事業費

総事業費 75000~ 万円

備考:

応募対象情報掲載 URL

http://www.epochal.city.takeo.lg.jp/

## 審查情報

#### 応募対象の概要

- 応募対象の概要について記述してください。

武雄市図書館は、"図書館を中心とした市民生活の提案"という市民の新たなライフスタイルをデザインする「新・図書館構想」を実現した。資料収蔵や図書貸出の場といった従来の図書館像にしばられず、図書館、書店、カフェが一体的に融合することで、コーヒーを味わいながら館内の本を自由に読め、勉強も仕事も会話もできるなど、様々なライフスタイル・ステージの市民にとって居心地の良い場と新たなコミュニティを創出している。また、それらは、従来の行政主導や民間企業お任せではなく、官と民が本質的に連携し、企画段階から本の搬出・搬入などの開館準備、市民への説明、オープン後の現在に至るまでのプロセスを共有することで実現した。

- 公開情報として、要約して英文で記述してください

This library designs a new lifestyle with a fusion of space. Combined with a cafe and a bookshop, it creates an atmosphere that people enjoy in different ways.

## 説明画像/資料/データ

- 写真1:メイン画像



画像の説明:

takeo\_city\_library\_011.jpg (375kB)

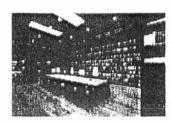
- 写真2:使用利用状況を示す画像

画像の説明:

takeo\_city\_library\_012.jpg (349kB)



- 写真3: デザインが注力したポイントを示す画像



画像の説明:

takeo\_city\_library\_020.jpg (325kB)

- 補足資料: その他、審査時にアピールしたい資料



画像の説明:

takeo\_city\_library\_007.jpg (278kB)

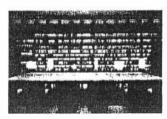
- 受賞年鑑掲載用の画像およびウェブ公開用写真1



画像の説明:

図書館・書店・カフェが一体的に融合し相互持込みも可能な館内 mainvisual.jpg (923kB)

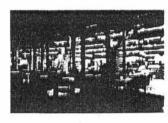
# - ウェブ公開用写真2



画像の説明:

閉架書庫だった部分を活用した、静かな書斎空間 takeo\_city\_library\_076.jpg (332kB)

# - ウェブ公開用写真3



画像の説明:

365日夜9時まで開館し、ビジネスマンや塾通いの学生にも便利 takeo\_city\_library\_045.jpg (327kB)

## - デザイナーの顔写真

画像の説明:

(kB)

3 GOOD DESIGN AWARD

## 開発・製品企画について

#### - 介画・開発の背景と発端

武雄市図書館では、休館日削減など市民の利便性向上を図ってきたが、公営としての限界があった。一方、CCCが運営する代官山蔦屋書店は年中無休、深夜営業、コンシェルジュサービスやラウンジなど、以前の書店にない顧客価値を創出していた。そのような折、同書店に樋渡市長が訪れ、武雄市とCCCが企画段階から実施まで連携することで、市民価値の高い、全く新しい図書館をつくりたいと声をかけ、実現に向けた検討が始まった。

- 企画・開発にあたっての基本的な概念・コンセプト

企画段階から官民が連携するというプロセスデザイン、「市民の生活をより豊かにする図書館」というコンセプト及び次の市民価値の実現を、武雄市とCCCで策定した。

20万冊の知に出会える場所 雑誌販売 映画・音楽の充実 電子端末を活用した検索サービス カフェ・ダイニング

代官山 蔦屋書店のノウハウを活用した品揃えやサービス Tカード、Tポイント

365日、朝9時~夜9時までの開館時間

- 応募対象の実現にあっての課題とその解決

運営コストの増大要因となる開館時間の延長や休館日の廃止など市民からの要望の実現と、運営コストの削減の両立が課題であった。

武雄市図書館では官民が連携した図書館運営の実現により、市民価値を高めながらコスト削減を達成した。具体的には図書館部分を書店・カフェなどと融合・一体化させることにより、施設全体として来館者を顧客と捉える接客や案内、清掃などを行い、施設トータルとして市民価値の向上を図った。

- 応募対象の実現にあたってデザインが最も大切にしたこと

コスト削減第一ではなく、まず市民価値の向上ありきで、企画から実施まで官民が連携して行い、また、開館後も課題に真摯に向き合い日々イノベーションを図っている。

前者では、司書の人件費や蔵書費など、図書館サービスにとって必要不可欠な経費の削減はせず、セルフカウンターやその利用促進にもなるTカードの導入、位置情報まで反映した検索端末の導入により労働を効率化、また書店の併設により、蔵書を実質的に拡大した。

#### 応募対象のデザインについて

- 応募対象の成果について、グッドデザイン賞の審査の視点(「身体・人間」「生活」「産業」「社会・環境」)に分けてお聞きします。

老若男女の利用を前提としたバリアフリーの施設設計や耐震設計 など安全面への配慮と、館内の居心地の良い雰囲気作りを両立さ せた。

- 身体的視点からみて、応募対象が提供できること

書棚からカウンターに至るまで木製の什器を使用、また、住居用の照明器具を使用した館内は、落ち着いた温もりに包まれ、図書館を創造の場として活用したい市民への空間を創出している。また、蔵書の配架には、日本十進分類法に代わり、直感的に本を発見できる新たな分類方法を導入している。

スターバックスを公共図書館内に初出店し、館内のどこでもコーヒーを飲みながら、図書館の蔵書や販売書籍を自由に閲覧できる

#### Gマークエントリーサイト

- 生活的視点からみて、応募対象が提供できること

「Library&Café」を実現。飲食禁止、私語禁止といった図書館ならではの敷居の高さも取り除くことで、図書館を、本を借りる場や資料を調べる場としてだけでなく、コミュニティ空間を生み出す場として、図書館の新たな価値を創出するとともに、図書館を中心とした市民生活の提案をしている。

技術的な観点では、RFIDによる図書館の蔵書管理や位置情報管理を行っている。貸出と販売が一体型になったセルフカウンターで、蔵書RFIDを活用した簡便な貸出が行え、iPadによる蔵書位置検索も容易に行える。

- 産業的視点からみて、応募対象が提供できること

また、図書館カードを新たに作るのではなく、手持ちのTカードを図書館カードとして活用する、共通IDの仕組みの導入は、新たなカードを持ち歩く手間を省くとともに、利用機会の拡大に寄与している。

- 社会・地球環境的視点からみて、応募対象が提供できること

自分の居場所を見つけられる新たな場として「様々な知に直感的に触れられる空間」「静かな読書空間」「防音された学習室」「電源も使えPCの利用も可能な仕事場」「読み聞かせなども行い子どもの知を育む場」「談話も可能なカフェと併設された空間」「歴史資料も収蔵する文化のアーカイブ」「講演や勉強会も開催するホール」といった価値を実現している。

個人の価値観が多様化する中で、様々なライフスタイルの市民が

#### ○官と民の連携

- 審査委員にとくに評価してほ しい点1 コストの削減に主眼が置かれることや官民の縦割りが多い中、官と民が企画から準備、日々の改善にいたるまでのプロセスを連携することで、これまでにない全く新しい図書館を実現した。利用が増えることがコスト増に直結する図書館に、利用増が収益に繋がる書店やカフェを一体的に運営することでコスト増を補うことや、運営面での縦割りによるロスを無くすことで、利用者視点のサービス向上を可能とした。

#### ○公共図書館の価値の再定義

- 審査委員にとくに評価してほ しい点2 図書館機能に加え、カフェや書店を融合・一体化することなどにより、図書館を読書の場、研究の場、様々な知を発見する場、人が出会い発想する場、学習の場、仕事をする場、子どもの創造力を育む場など、老若男女のライフスタイルやライフステージに応じた場として再定義した。

これは、市民にとっての新たなコミュニティを創出し、ひいては 図書館を中心とした市民生活の提案にもつながっている。

○図書館の既成概念にとらわれない仕組み

市民価値向上のため、公共図書館の既成概念にとらわれない新たな仕組みを導入。

- 審査委員にとくに評価してほ しい点3 従来の図書館の日本十進分類法を改め、書店のノウハウを活用した生活提案ジャンル別の配架とし、市民の生活を起点とした図書との出会いを創出した。

また、書店を図書館と一体的に併設することで、市民要望の多かった雑誌の充実を蔵書予算を増やさず従来の6倍に拡大するなど市民価値を向上させた。

#### 運営情報

## 知的財産/関連法規/過去のグッドデザイン賞との関連

## 知的財産および関連法規について

- 応募対象が新規に取得した産業財産権登録番号(または出願番号)
- 応募対象の販売・提供にあたり必要な法規
- 応募対象の販売・提供にあたり製造上の責任を負う事業者名

#### 過去のグッドデザイン賞との関連について

- 応募対象が過去グッドデザイン賞受賞対象と関連のある場合その受賞番号

#### 情報公開等に関する各種事項

受賞発表後の公開に関わる各種事項 : 10月1日に公開する

クリエイティブ・コモンズ・ライセンスに基づきJDPが定めた条件で公開すること: 承諾する

# ユーザー・社会に伝えたいこと

あなたが、応募対象のデザインを通じて、利用者や購入者、生活者、あるいは広く社会に向けて伝えたいことを、「言葉」で表現してください。

言葉だけの官民連携ではなく、市民価値の向上に向けて官と民がともに汗を流し、プロセスを共有し連携することで、全く新しい価値が創出される。

特に図書館は、そこにコミュニティが生まれ、新しい文化やライフスタイルが生まれる場所。 まちづくりの拠点であり文化の発信拠点でもある。だからこそ誰もが利用できる利便性や誰も が利用したくなる居心地の良い空間を、官民が連携して、常に追求していかなければならな い。

# どこで購入できるか、どこで見られるか

- 生活者やユーザーがこの応募対象を実際に購入できる、あるいは見ることができる代表的な店舗名や場所を記入してください。

佐賀県武雄市武雄町大字武雄5304番地1

上記に関連するウェブサー	′トやウェブコンテンツ	ソがあればURLを記入し	てください。
--------------	-------------	--------------	--------

1.

タイトル:武雄市図書館・歴史資料館 公式サイト

URL: http://www.epochal.city.takeo.lg.jp/

2.

タイトル:

URL:

3.

タイトル:

URL:

JANJ-F:

压度する



閉じる